



男女共同参画推進委員会

第118回

今回は、女性が活躍できる職場づくりに取り組む株式会社ジュンコーポレイションの小板橋義和さんです。株式会社ジュンコーポレイションは、平成29年に厚生労働大臣から女性活躍推進法に基づき「えるぼし※」に認定され、県内で2番目となる最高ランクの三ツ星を取得しました。

「えるぼし」で三ツ星を

取得した企業の取組み

株式会社ジュンコーポレイション

代表取締役 小板橋 義和



「ド田舎の中小企業がなぜ『えるぼし』の三ツ星をとれたのか？」とよく聞かれる。取得するには大手企業でも数年の計画を必要とするが、群馬労働局長に「何もしないで取れちゃった企業です。」と紹介されたほどだ。そこには、採用難に苦しむド田舎なりのやり方があった。

自宅より田舎に就職する人はなかなかいない。そこで、有能な女性がいれば課長や係長を任せ、老若男女関係なく公正に評価してきた。人は社内の教育では大して成長しない。社外で恥をかき、経験をすることが大事だ。マネジメントセミナーでは、最初は嫌々でも、「新しい自分を発見できました。」「視野が狭かった。」「今までの自分がはずかしい。」「社長ありがとう。」と言ってくれるのは女性だけだ。

東京ビッグサイトへの出展では、1年目は恥をかき、2年目も恥をかき、3年目は自信となり顔つきが変わってくる。60歳周辺の女性が参加すると言ったときは驚いたが、いきいきし



て、すてきな笑顔で20歳は若返った。厚生労働省が女性活躍推進法で「えるぼし認定」を募集したとき、既にすべての必須項目をクリアしていたというわけだ。

最近の取組みも面白い。工場内で最もきれいな場所はトイレであるべきという思いで、超おしゃれな女子トイレを作った。建築屋のおじさんたちと、女性のために一所懸命アイデアを出し合って、女性がくつろげる空間に仕上げた。女性のお客様にも大好評だ。

また、外出を好まない女性社員が、お客様のところやセミナーへほとんど外出してワクワクできるように、社用車をアウディに変更した。ちょっとだけエレガントな気分を味わえる。お客様の前で笑顔になれるのが一番だ。ワクワクと言えば、この前もハロウィンで隣の小学生にお菓子を配った。どんなお菓子を詰めようか、話し合うだけでワクワクしてくる。今までの3倍に増量して笑顔も3倍にしてお届けした。

当社も2020年で創業50周年を迎えることができた。これからもワクワク楽しくやっていきたい。

※「えるぼし」は、女性の活躍推進に関する取組の実施状況が優良である場合に厚生労働大臣が認定します。評価項目は、採用、継続就業、労働時間等の働き方、管理職比率、多様なキャリアコースの5つで、基準を満たす項目の数により一ツ星から三ツ星が決まります。

問合せ▶困市民生活課市民協働係 (☎内線1139)

安中市消費生活センターからのお知らせ

配置薬の補充だけのはずが…

高額な健康食品を買うはめに！

【事例】

一人暮らしの母は20年以上前から配置薬を使用し、約3カ月ごとに訪問を受けていた。先日、今までは別の担当者が来た。常備薬の補充の後、1瓶約4万円もするサプリメントの勧誘を受け、断つても「10回払いにすればいい」と言われ、配置薬補充代金とは別に、約3千円を集金されたようだ。



【ひとことアドバイス】

☆配置薬を補充する定期訪問の際に、高額な健康食品を勧誘されたという相談が寄せられています。不要なら、きっぱりと断りましょう。できれば一人で対応せず、家族など周りの人に同席してもらいましょう。

☆家族など周りの人は、高齢者の家に頻繁に訪問してくる人がいないか、家の中に多量の未開封の品物や不明な契約書がないかなど、日ごろから気を配りましょう。

資料提供…独立行政法人国民生活センター

【問合せ】

わからないことや困ったこと、少しでも不審に感じることがあったら、早めに市消費生活センターにご相談ください。

相談日時▶月～金曜日(祝日を除く)午前9時～午後4時
(☎382-2228)